

活力ある
超高齢社会を
創造していく
ための方策

活力ある超高齢社会を 創造していくための方策

11月17日（金）16時～18時

弘前大学保健学研究科 第63講義室
（弘前市本町66-1）

参加費
無料

後期高齢者が急激に増加する 2025 年問題、国内人口が急激に減少する 2035 年問題が起きると予測されています。そこで、高齢者・障がい者が、地域社会のなかで可能な限り自立した日常生活活動（ADL）を送れるような支援により生活の質（QOL）を高めると同時に、家族と社会の負担を軽減するために、本セミナーでは活力ある超高齢社会を創造していくための方策を考えてみたいと思います

講演

日常生活支援のための福祉・リハビリテーション工学
～転倒防止の知識と技術・トレーニングの実際～

北海道科学大学 北の高齢社会アクティブライフ研究所 所長 田中敏明

高齢者との傾聴を用いた対話

弘前大学 大学院保健学研究科 助教 田中 真

申込み

お電話またはE-mailでお申込みください。

北海道科学大学 教育研究推進課

TEL 011-688-2241 Email kenkyu@hus.ac.jp